座談会　20年に想う

(出席者)

司会・小林　勉Ｌ
会長・矢野　善也Ｌ　　幹事・上原　一浩Ｌ
安藤　昌男Ｌ　　小柳　輝芳Ｌ
内田　秀司Ｌ　　黒木　完周Ｌ
伊藤　征三Ｌ　　増田　昭彦Ｌ
編集・久保田定弘Ｌ　　宇野　晴海Ｌ

久保田Ｌ　この度編集委員長を仰せつかりましたが初めての経験なのでよろしくご協力下さい。

また本日はご多忙のところ皆さんにお集まり頂き有り難うございます。

さて東京豊新ライオンズクラブも20年を経過し色々な経験をしました。この20年世の中にどんなことが起こったか一瞥すると想像もつかないようなことが沢山起こりました。そういう意味で激動の時代であったと云えるのではないでしょうか。

例を挙げると1990年には東西ドイツの統一、いわゆるベルリンの壁の崩壊です。

1991年にはロシアのクーデター失敗による共産党の解体、米ソ対立の氷解です。

久保田Ｌ

日本経済を俯瞰すると、東京豊新ライオンズクラブが産声をあげた1980年は第二次石油危機と呼ばれ原油価格が2.5倍となりました。何とか乗り切ると1985～1987には僅か２年で１ドル250円が120円まで高騰しました謂ゆる円高ショックがありました。

それ以後バブルの発生で90年初頭バブルの崩壊で平成不況は７～８年続いており、まだ先がみえません。

1995年には、関東大震災に匹敵する阪神大震災がありまして当クラブも500万円の義援金を出したことは記憶に新しいところです。

1981年には豊新ライオンズクラブの会員53名とピークに達し、現在は残念ながらその約半分近くとなってしまいました。

本日は会長経験者で15周年座談会には出席されなかった人達と最近入会された人達で小林Ｌの司会でフランクなトークをしたいと思っています。

小林Ｌよろしくお願いします。

司会・小林Ｌ　司会を仰せつかって何をどうするか分らないが先ず20周年を迎えるに当たって、Ｓ54年に発足して20周年の今期なった訳ですから、これにともなって色々の行事の中で記念誌を出そうと云う事になりました。予算的には大変厳しい様ですが此の運営費で記念誌発行の編集をまかされた久保田Ｌと宇野Ｌが記念誌の中に座談会を入れる企画をされましたので今日皆さんにお集まり頂いた次第です。

小林Ｌ

趣旨としましては15周年の時にも記念誌の為の座談会を開きました。その時は会長経験者が何人か出席されました。此の時出席出来なかった第２期会長の安藤Ｌを今回は筆頭に、15周年以後の会長経験者として内田Ｌ、黒木Ｌをお呼びして、後は最近入会された若い方達を対象に色々とお話を聞きたいと云う事で是非、折角の企画ですから色々なご意見等を聞かせていただきこれをまとめて記念誌に載せる方針で此の会を進めたいと存じます。

20周年と云う事で大変感慨深いものがありますが、現在一番の古参である第２期会長の安藤Ｌに20周年になったと云う事で、これ迄の運営費の事とか、アクティビティの事とかで、色々の問題があったご経験等若いライオンの方々にお伝え願えれば有難度いのですがよろしくお願い致します。

安藤Ｌ　昭和55年3月に東京豊新ライオンズクラブは結成され同年６月２日にチャータナイトとして正式に承認されました。この事はライオンズ手帖の始めに書いてあります。

安藤Ｌ

20年間のメンバーの動きとして申し上げますと、当時初代会長石川久任郎Ｌ（Ｈ７年迄在籍）を中心としてチャーターメンバー41名、内９名は親クラブの豊島西ライオンズクラブより移籍し新しいメンバーの方を加えて41名でスタートしました。結成が３月ですが謂ゆるライオンズの年度は７月からスタートが原則の為中途半端の発足期日となりましたのでそのまま中途分

を７月迄続け次の年度７月１日から第一期として昭和55年７月～56年６月迄石川久任郎Ｌが初代会長として就任しました。私が次期（第２期）会長の指名を受け、引き受けた次第です。会員も53名に増えました。その後退会等の為44名になり更に35～36名前後となったり40名前後となって推移しました。第17期小柳会長の頃に社会情勢の悪化の関係で34名になりました。更にメンバーの退会や死亡等により現在は29名となった訳です。

41名のチャーターメンバーも現在７名となり内、豊島西ライオンズクラブから移籍された古い方々も現在３名となっております。

それが大体メンバーの動きです。

司会・小林Ｌ　安藤Ｌはチャーターメンバーとして５周年記念の実行委員長で周年行事の経験者でもあります。発足した年のＳ55年私（小林Ｌ）も内田Ｌも共々発足間もない８月に入会しました。

18期の会長になられた内田Ｌ、何かご感想を一言お願い致します。

内田Ｌ　私は幹事の経験無く会長に就任致しました。

今日は記念誌の為の座談会と云う事で参加致しました。私が会長になった時はメンバー27名で実質は22～23名位になっていた為メンバーのご協力を許に会員増強を推進致しました。世の中は不景気でひずみが多い時で増員には大変苦労致しましたが幸い６名の入会が達成出来ました。しかし会員の亡くなる方や退会者も出て在籍は結局29名でした。

内田Ｌ

15周年記念行事の時は眞辺　裕Ｌが実行委員長になったのですが神戸の震災が起き、急遽記念式典を中止しその費用を赤十字を通じて神戸災害援助金として500万円寄附する事を全員一致で決めた結果、周年行事は行われませんでした。

今回は20周年記念を盛大に行うと云う矢野会長の方針でもありますので皆さんご協力の程お願い致します。私としては18期会員増強にご協力戴いたメンバー各位に此の席をお借りして厚く御礼申し上げます。メンバーの確保無くしてはクラブ運営は出来ない訳です。会員増強にはクラブ挙げて頑張りましょう。

司会・小林Ｌ　皆様ここで喉を潤して座談会を進めましょう（笑）

第19期会長黒木Ｌ一言お願い致します。

黒木Ｌ　私は第10期富田Ｌ会長の時に入会致しました。丁度本年で10年間お世話になりました。此の10年間は大変災害の多発した期間でした。第12期の時には普賢岳の災害事故、又私が幹事の時の第15期には神戸の震災で先程内田ライオンのお話にもあった様に周年行事を中止しその費用を義援金に寄附致しました。又今期はトルコ・台湾地震災害が発生し世界的規模の援助に日本ライオンズクラブはこれに対処しました。此の様に東京豊新ライオンズクラブは数々のアクティビティに実績を挙げて参りました。単一クラブとしての経験アクティビティとしては従来タイランドの留学生援助を行って居りますがタイ国の国情体勢の変化によってこのアクティビティは色々今後の対策を考えなければならない時期の様です。大使館学生課の人事が大幅に縮小され対応が出来なくなって居る為です。その他のアクティビティとしては330Ａ地区の中では他のクラブの業績に先んずる立派な献血活動が大きな実績を挙げて居ます。又毎年10月10日の献眼登録キャンペーンは読売光と愛の事業団と協力して多大の成果を残しております。

黒木Ｌ

此の様に名実共に立派なクラブでありますので新しく入会するメンバーには一日も早くクラブ運営等を理解してもらう為にも皆さんで協力してご指導するべきだと考えます。

ライオンズクラブのマニュアル等に依って奉仕活動の進め方、楽しいクラブ運営等強力なチームワークに対し期待する次第です。第19期の会長の重責をメンバーの各位のご協力によって輝かしい20期へ無事にバトンタッチ出来た感激を味わいました。クラブメンバー各位に厚く御礼申し上げます。

司会・小林Ｌ　ここで今期矢野会長よりご感想をお願い致します。

会長・矢野Ｌ　本日は久保田Ｌ、宇野Ｌ、ご苦労様です。20周年の記念式典行事の年会長職に巡ぐり会うご縁を戴き大変感謝致して居ります。東京豊新ライオンズクラブに入会して、人生が変わる様な大きな感激を味わって居ます。お陰様で幅広いお付き合いが出来、大変日々勉強になっております。会長として他クラブへ表敬訪問に廻って諸問題に遭遇しております。

特に各クラブは会員のドロップ問題に一様に頭を痛めております。しかし此の様な時期にこそ私はクラブの内容充実に努力していればやがて景気の浮上の時に至れば大きな飛躍への足掛かりとなると思います。じっくり構えて参りたく思います。

例会訪問で感ずる事は吾が東京豊新ライオンズクラブに対する他クラブからの大きな評価であります。決してお世辞ではない実感として伝わって参ります。現在吾がクラブの状態はメンバー数は30名を割っておりますがバランスの摂れた大変良い状態にあると思っております。今後共よろしくご協力の程お願い申し上げます。

会長　矢野Ｌ

司会・小林Ｌ　何か他にご質問等ございましたらお願い致します。マンネリ化等に関する事でも一言お願いします。21世紀へ向けて皆様と一緒に力を合わせて頑張りたいと存じますのでご意見の程よろしくお願い致します。

伊藤（征三）Ｌ　私は伊藤（雅一）Ｌが会長の時入会致しましたので４年になります。最初

伊藤征三Ｌ

は何も判らなかったのですが１年、２年経つうちに最近やっと良く判って参りました。

色々な業種の方々がお集まりですから幅も広がったなと思っております。入会前の行動と現在の行動とは違った様に思っております。その意味でも当クラブに入会して良かったなと思います。以前は学校でも一クラス50名前後の編成でしたが少子化現象で現在は30名位のクラスが多くなっております。クラブの人数をただ増やすと云う事は色々な考え方の方もいる訳で、意見が割れたり仲間とうまくいかなくなって辞める方も出てきます。矢野会長の言われる様に30人前後のグループ数は一番まとまりやすい人数だと思います。かえって団結の力が増進されて来ると思われます。ただ人数を増やせば良いと云うものでは無いと考えられます。かえってまとめるのが大変かもしれません。実質的には運営上も30名は切りたく無いと思います。20周年と言う節目の大きな意義ある年ですからこれを契機に内容の充実を計り色々の方面へのアクティビティを考え、前向きに理解ある運営が自然に出来る様に願いたく思っております。

司会・小林Ｌ　上原幹事お願い致します。

上原Ｌ　Ｌ上原です。18期内田Ｌが会長の時に入会致しました。現在実質３年目という事です。最初の１年目は何も判らない状態でした。自分が一番若いと云う部分で言われた事は何でもやっていこうと思いました。最初にやった事で記憶にあるのはクラブ旗を持つ役目を福祉の祭典の時にやった事です。当時は所属するゾーンも判らず夢中で皆さんの後について廻りました。２年目19期黒木会長の時テールツイスターの役目をやらせてもらいました。若い仲間のライオンに協力してもらってスピーチもお願いしたりしました。この期富田Ｌが第一ゾーンチェアマンに就任されました。この時キャビネットゾーン総務役の三井Ｌの補佐としてお手伝いをする事になり、他クラブとの交流やライオンズの人間関係を良く理解する事が出来てライオンズと云うもののしきたり等が２年目にして割に早く知ることが出来ました。内容が判ると単一クラブの充実が又結束が如何に大切であるかを理解出来て、色々な疑問やら又それの対策等に考えが及ぶ様になりました。ゾーン総務のお手伝いを皆勤する事が出来て、いささかなりとも職務を全うする充実感を味わいました。

入会３年目の今期、20期矢野会長の許、幹事就任のご推挙をいただき大変迷ったのですがゾーン総務の経験を生かして、しっかり頑張ろうとお引き受け致しました。19期の時にテールツイスターの役目を通して青年会議所経由で当クラブに入会した若手メンバーとの交流に理解協力を得た事も幹事の立場の支えにもなりました。現在幹事の仕事の多様な状況は日々受信するFAXの量にも表れております。これらの内容の整理進め方等は事務局の協力に依って選別判断してやっております。

上原Ｌ

平成12年２月22日の20周年行事の準備もどんどんやらないと間に合いませんので、矢野会長を中心としてやる気のメンバーでお互いにしっかり頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

司会・小林Ｌ　大変貴重なご意見有り難うございました。

ここで若手の増田Ｌにご意見いただきたくお願い致します。

増田Ｌ　Ｌ増田です。私は此のクラブに入会して１年半になります。豊新ライオンズクラブの20年の歴史はまだ良く判りませんが、大変雰囲気の良いクラブだと実感致して居ります。理事会での討議の様子は大変厳びしさを感じます。これがライオンズクラブの在り方であると理解出来ました。此の様にして諸先輩が20年に亘って此のクラブを築き挙げて来たすばらしい期間だったんだと思いました。クラブに入会してみると全くイデオロギーの違う、又利害関係の無い方々の集まりで、大変人生勉強になるお話が聞く事が出来、豊新ライオンズクラブが一層飛躍する事を願い共に頑張って行きたいと思って居ります。

増田Ｌ

司会・小林Ｌ　有難度うございました。たしかに増田Ｌの言われた様にクラブ運営に真剣に対処し、20年間の歴史を刻んで来たものだと思います。此のクラブの大きなテーマとして社会奉仕としてのアクティビティが在ります。クラブ会員の和の結束に依って意見が統一される事が大切で、これに依って立派なアクティビティが実施される事になると思って居ります。20周年にあたって今後どの様な運営展開をするか、現在のメンバー数は30名前後でありますが、ドロップの無い様助け合ってやって行きたいと思います。今期（20期）伊藤征三Ｌがアクティビティ委員長に成って居られますが、20周年記念行事を含めて今後のアクティビティに対してどの様な対処をしたら良いか、又従来の継続アクティビティのタイランド留学生対策、及び献血活動については現在ボーイスカウトの子供達と一緒に新宿西口献血ルーム前で実施して居りますが何かご意見があれば伺いたいと思います。

献眼については、従来10月10日に毎年献眼登録に読売光と愛の事業団と共に協力して行って居りますが、此の度の献眼提供者に対する感謝の式典アイバンク設立35周年記念行事に協力した訳ですが、稍ゝ期待に反する面もありました此れ等を含めて今後の進め方等に対するご提案・ご意見等お願い致します。

内田Ｌ　クラブ運営面から考えるとメンバー現在30名弱に対して予備人数としてあと10名位居れば即ち40名規模であれば良いと思います。

安藤Ｌ　私は第１回の献血委員長でした。当時はバスを２台並べて実施致しました。自分の会社の人とか知人を連れて来たりして協力しました。予算もあったのでドナーに対してタオルセット等を配りました。

司会・小林Ｌ　クラブ運営に対してはどうで

しょうか。30名クラブメンバーに応じたアクティビティ対策等、此の度の献眼感謝の式典に対しては当クラブの20周年記念アクティビティとして読売光と愛の事業団と共にテレフォンカードを作り、これ等を含めて200万円を計上しました。当クラブでは会費の支払に際し、半期分に２万円追加して支払って居ります。又ドネーションも他に比較してかなり多い金額となって協力していただいて居ります。

安藤Ｌ　事業費は会費の中に入らない。運営費と例会費が本来の姿です。当クラブではドネーションも会費扱いにして繰り入れて居ります。

司会・小林Ｌ　例会については、特に出欠人数を出来るだけ明確にして出席人数に差異の生じ無い様に極力努めましょう。

伊藤（征三）Ｌ　要は正確な出席人数の把握に依って無駄な経費を防ぎ節約する事が肝要に思います。

アクティビティに関しては予算化して積立を継続して居りますので現在のメンバー数から考えますとアクティビティは予算計画内で実施して、あまり大きな金額にしない方が良いと思います。

〈一同賛成の声が多く挙がった。〉

今回の献眼祭典の計画は当初大きな規模であった。実際には予定数を大きく割る結果となり先方の企画の立て方に問題があったのでは無いかと思われる。

黒木Ｌ　先年読売で行った献眼提供者の慰霊祭に参加した経験があったが数十名程度の参加数で少々驚いた。

司会・小林Ｌ　今回は1,000名位との事で読売ホールで行われたが、たしかに参加は1/3以下の様だった。主催は読売光と愛の事業団で東京豊新ライオンズクラブは協賛として参加した。

伊藤（征三）Ｌ　ライオンズクラブのアクティビティとして参加協力するからには、参加人数の把握と計画内容を事前に早期連絡を計る様にお願いしたい。

上原Ｌ　今回作ったテレフォンカードは2,000枚、式典参加人員等から考えても相当の残数が有る筈で、どの様に使用されるのか説明受けたい。

小柳Ｌ

小柳Ｌ　読売光と愛の事業団の献眼登録の実績は全国で第４位にランクされて居る。

伊藤（征三）Ｌ　当クラブの20周年記念式典の時に参加される方々に此のテレフォンカードを配る様にしてはどうでしょうか。

司会・小林Ｌ　平成12年２月22日の豊新ライオンズクラブの20周年記念式典のアクティビティは小柳実行委員長が計画立案中です。今後のアクティビティの方向についてお話下さい。

上原Ｌ　30周年記念・40周年記念の将来計画には会員増強が欠かせないが、ライオンズクラブの奉仕活動をどの様にして、何をやっているのか相手に良く説明理解される様にしないと会員増強は仲々難しい。

伊藤（征三）Ｌ　将来のビジョンをしっかり造って行く事が先ず大切な事である。

上原Ｌ　献血・献眼の奉仕に行ってみても、きまった顔ぶれの人しか出て来ていない。会長が替った時等に変化を求めてはどうでしょうか。私達も記憶に残る実のあるアクティビティに協力したいと思います。

司会・小林Ｌ　以前は献血の時、机を出して我々で受付をやった献血提供の方に記名してもらい、記念品等をお渡しした。21世紀に向って何か実績に残る様なアクティビティの実施を願いたく思います。

伊藤（征三）Ｌ　金を使うばかりでなく、行動のアクティビティを計画する事が大切と思います。

黒木Ｌ　タイランド政府の政策変更に依って在京大使館の学生課の機能低下に依り現状継続不能になっている。予算上残った留学生支援資金の使途を有効に使う様研究して欲しい。

内田Ｌ　次回理事会で検討する事を提案します。

伊藤（征三）Ｌ　豊新ライオンズクラブ20周年記念アクティビティ500万円の計画の中には留学生の分は継続アクティビティとして別枠になって居ります。

黒木Ｌ　留学生対策を新しく企画する場合対象になる相手の状況を良く調査して行うべきでしょう。

上原Ｌ　実際に困窮している学生を援助するべきと思う。

伊藤（征三）Ｌ　タイランド学生対策は現在の泰国のシステムをよく調査の上対処してはどうでしょうか。

これからの日本・世界を支える若い世代の人々にはやはり大義名分を明解にし、前向きに援助するべきでしょう。青少年育成の一環として各警察で柔・剣道を警察のボランティア活動として行って居ります。それ等の道具類の補充の援助をしてやるとか、継続アクティビティとして成果の挙がる企画を20周年行

宇野Ｌ

事として行い、青少年の育って行く過程を見守る事は大変意義があると思います。

会長・矢野Ｌ　池袋ライオンズクラブ主催のタバコポイ捨て運動の一連の企画の中でポイ捨ての罰則として10,000円の罰金を摂ると云う看板を随所に立てたら大変効果があったそうですが、新宿地区でも我々の手でやってはどうでしょうか。

伊藤（征三）Ｌ　新宿区、その他の区にも同じ様な条例があります。新宿地区の警察の青少年柔剣道の会に対して道具等足りない場合補助してやっては如何でしょうか。鍵っ子の家庭の子やそれに近い境遇の子供達が此の様な会に入って礼儀作法を正しく覚えて行く事は、将来の為に必ず役立つと思います。悪い事をすれば親の前でも叩く様な指導をすれば親はかえって喜び納得します。

内田Ｌ　周年行事の時に特別に実施するのではなく毎年継続すればそれ程の費用は掛からないと思います。

伊藤（征三）Ｌ　年間１人の子供で２～3,000円の出費だと思います。

宇野Ｌ　現在福祉行政も大変充実して来て居り、身障者に対する環境は大幅に改善されて居ります。一般の家庭の子供達で恵まれない境遇の子供に協力してやる事も大いに意義があると思います。

小柳Ｌ　ライオンズクラブのエリアの関係に一考を要するべきでしょう。

伊藤（征三）Ｌ　新宿・代々木・中野警察の少年課の担当の方々とは面識があります。十代の非行に走る少年は14～５才が一番問題の年令です。これに楔を打つ為にライオンズクラブで手助けをする方針を理解してもらう様にしたいと思います。

司会・小林Ｌ　運営については色々問題はあると思いますが、よく研究して対策を立てましょう。アクティビティについては５年目毎の節目もありますので、その折見直しをして進めましょう。

安藤Ｌ　ライオンズ必携にも書いてありますが、諸事決める事は例会で決めるのが本筋です。その為例会がつぶされる事が一番困る訳です。例会の様子は例会通知と幹事報告である程度分りますが、例会に出席して理事会で討議された事を例会で正式に決めると云う事を体験理解してもらう事が肝要と考えます。

司会・小林Ｌ　来年の平成12年２月22日の20周年記念式典に対するご意見をお願い致します。

内田Ｌ　式典行事の企画は大要は既に決まって居り、着々準備は進んで居ります。記念誌は久保田Ｌ、宇野Ｌが担当して居ります。

安藤Ｌ　記念式典の記念講演はどの様な企画でしょうか。

小柳Ｌ　財団法人根っ子の会の加藤会長に青少年の育成等について具体的で且つ有意義な講演をしてもらう様依頼してあります。

司会・小林Ｌ　２時間30分に亘って大変有意義な座談会となりました。有難度うございました。編集委員の方にはこれをまとめて戴き20周年記念の良い記念誌が出来る様お願い致します。本日は誠にありがとうございました。

20年のあゆみ

東京豊新ライオンズクラブ

20周年記念誌